

平成26年度計画交配(27現場後代検定牛)

安平晴1

やすひらはる1



父は、長崎県の「平茂晴」。母「まっはつ」は長らく青森県の繁殖雌牛の育種価第1位に君臨した高能力牛。本牛の異父兄弟(父「照神12」、「福栄」)2頭がBMS12を記録。肉量・肉質ともに高いレベルの成績が期待できます。

2012子受卵青黒109

生年月日：平成24年1月28日

産地：三戸郡田子町

繁殖者：畜産研究所(和牛改良資源部)

平茂晴

(長崎・彦岐)

黒原3712

直検1.22

間検1.01 4.0

糸晴美

(島根・出雲)

黒原2142

しげとし

(鹿兒・鹿屋)

黒原639210

安平

(宮崎・宮崎)

黒原2208

直検1.24

間検0.95 3.0

まっはつ

(宮崎・都城)

黒原1194473

まっもと

(宮崎・都城)

黒原1095984

第7糸桜

(島根・仁多)

かもふじ3

(島根・出雲)

第20平茂

(鳥取・八頭)

としこ

(鹿兒・鹿屋)

安福(宮崎)

(兵庫・美方)

きよふく

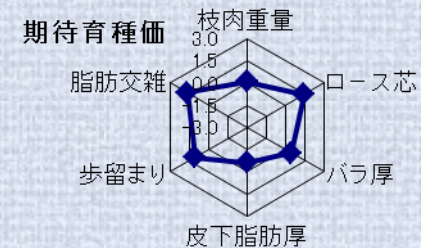
(岐阜・高山)

隆桜

(宮崎・児湯)

ともこ

(宮崎・都城)



孝忠美(旧名「赤花美」)

たかただみ



父は、気高系の代表格「勝忠平」。母「やすよし」は宮崎県からの導入牛で、産肉能力はもとより、種牛性や連産性にも優れた実績を残しています。質量兼備で特に体積の改良に期待が持て、母の父としての活躍も期待できます。

2012子青黒538

生年月日：平成24年2月24日

産地：十和田市

繁殖者：中野渡 美孝

勝忠平

(鹿兒・薩摩)

黒原3800

現検 H13

G=16

平茂勝

(鹿兒・薩摩)

黒原2441

直検1.47

間検1.01 3.3

うめ2

(鹿兒・薩摩)

黒原788266

安平

(宮崎・宮崎)

黒原2208

直検1.24

間検0.95 3.0

やすよし

(宮崎・西諸)

黒原1197606

ふくよし

(大分・玖珠)

黒原985639

第20平茂

(鳥取・八頭)

ふくみ

(鹿兒・曾於)

忠福

(兵庫・美方)

うめ

(鹿兒・鹿屋)

安福(宮崎)

(兵庫・美方)

きよふく

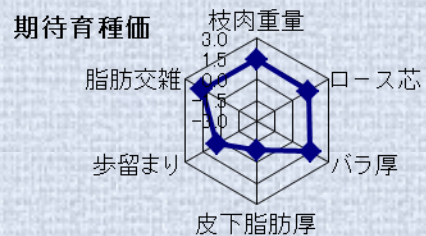
(岐阜・高山)

糸福(大分)

(大分・玖珠)

ふくたか

(大分・玖珠)



平成26年度計画交配(27現場後代検定牛)

青 晴

あおはる



2012子青黒4883

生年月日：平成24年7月27日

産 地：つがる市

繁 殖 者：和牛改良技術部

第1花国

(青森・つがる)

黒12510

直検1.36

間検1.03 2.7

北国7の8

(島根・大田)

黒原1530

直検1.30

間検0.94 2.7

あおはな

(島根・安来)

黒1884989

第7糸桜

(島根・仁多)

きたぐに7

(島根・大田)

花桜

(島根・飯石)

第2あおひろ

(島根・安来)

平茂晴

(長崎・老岐)

黒原3712

直検1.22

間検1.01 4.0

糸晴美

(島根・出雲)

しげとし

(鹿児島・鹿屋)

北国7の8

(島根・大田)

第4はなくに

(青森・つがる)

あおくにはる

(青森・つがる)

黒2334618

あおくに

(青森・つがる)

黒2142965

父は「第1花国」。母「あおくにはる」は育種価未判明ながら、「あおはな」に「北国7の8」を2代にわたり交配、さらに長崎県の「平茂晴」を交配した、純糸桜系雌牛です。糸桜系で固定された安定した遺伝力の発揮が期待されます。

母「あおくにはる」が、育種価未判明のため、本牛の期待育種価は計算できません。

春待白清(旧名「春豊」)

はるまちしらきよ



2012子受卵青黒7935

生年月日：平成24年11月27日

産 地：十和田市

繁 殖 者：奥瀬牧野組合

白清85の3

(岐阜・高山)

黒原4009

現検H14

飛驒白清

(岐阜・飛驒)

黒原2640

安福(宮崎)

(兵庫・美方)

第8はくさん

(岐阜・飛驒)

安福(宮崎)

(兵庫・美方)

やす165の14

(岐阜・高山)

やす19の3

(岐阜・高山)

黒原957178

安平

(宮崎・宮崎)

黒原2208

直検1.24

間検0.95 3.0

安福(宮崎)

(兵庫・美方)

きよふく

(岐阜・高山)

平茂勝

(鹿児島・薩摩)

はるか

(宮崎・都城)

黒2243711

かねこ5

(鹿児島・薩摩)

黒原1221101

かねこ

(鹿児島・薩摩)

父は、「白清85の3」。母「はるか」は、「第1花国」との交配でBMS12の実績があります。本牛は但馬系が2代交配された種雄牛であり、「第1花国」娘牛との交配が推奨され、主に肉質の改善が期待できます。

期待育種価

